

「市民総合相談室」から身近な情報をお届け

『訪問買取には細心の注意を!』

最近、消費者宅に電話があり「要らなくなった貴金属や使わなくなったものがあれば買い取ります」などと言って消費者宅を訪問し貴金属などを安く買い取るといった相談が増えています。

■事例①(70代・女性)
知らない業者が自宅を訪ねてきて「何か要らない物はありますか」と言われ、要らない靴が3足あったので見せたところ3000円渡された。

■事例②(50代・女性)
実家の母の自宅に電話があり、要らなくなった洋服や宝飾品を買い取るということので自宅に業者が訪問すると言われ母が了承してしまっ

た。事例のように高齢者を中心に相談が寄せられています。

必要がない場合は、はっきり「要りません」と断るようになりましょう。
■万が一契約した場合は・・・
特定商取引法が改正施行され、訪問購入についても法定書面(契約書)を受け取った日を含めて8日以内であれば、無条件で契約を解除(クーリング・オフ)することができるとなりました。
一人で悩まず、消費生活センターまたは警察に相談しましょう。



市民課市民総合相談室 ☎内線 2530

オランダからの「コーヒータイト」 - From Holland with love - vol.02

『シンタクラースの
スペキュラース』

皆さんこんにちは。
オランダ人は、夕方にコーヒーを飲む時はおやつを食べます。冬だと特にスペキュラースというクッキーが人気です。昔はミラのニコラウスの日には食べられていましたが、近年では一年中食べられるクッキーになっています。そのミラという所のニコラウス、または「シンタクラース」はローマ帝国のキリスト教の主教であり、伝説によると毎年自身の誕生日である12月5日に貧しい子どもたちにプレゼントをくださいました。
ミラのニコラウスの伝説はヨーロッパ内に広がり、さまざまな形で親しまれています。中世時代に確立されたオランダのシンタクラース祭りは11



国際交流員
バッケル・シャレー
(オランダ王国出身)

月末から12月5日までを期間とし、子どもたちは毎晩靴を暖炉の前において翌日には靴の中に小さなプレゼントとおやつをもらいます。スペキュラースが多いようです。さらに祭りの最後の日にはシンタクラースからメインのプレゼントを受け取ります。
シンタクラース祭で広がったスペキュラースのおかげで何度も素敵なコーヒータイトを過ごせるようになりました。皆さんぜひスペキュラースをコーヒーと共に食べてみてください！



文化交流課交流推進班 ☎内線 2269

「平戸よかよか体操」オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です!



「下中津良わくわくサロン」

「下中津良わくわくサロン」は平成29年2月に立ち上がり、活動しています。

立ち上げのきっかけは、下中津良地区で約12年間続いていた夏祭りが地域の高齢化などで中止となったことでした。地域住民同士がつながる取り組みがなくなり、どうしようか悩んでいたところ「通いの場」の話が持ち上がり、ぜひやってみようという意見が一致したので、始めました。

「平戸よかよか体操」をしたあとは、参加者それぞれがテレビや新聞などで見た健康体操を披露し、みんなで楽しく体を動かしています。

「みんないきいき元気」
高齢者の通いの場訪問
VOL.21

平戸市では、高齢者がいつまでも元気でいられるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。
このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介しています。

福祉課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎内線 2586

活動日/毎週金曜日
午後7時~午後8時40分
活動場所/下中津良生産森林組合集会施設
対象者/下中津良地区住民
代表/宮崎 トシ子
連絡先/27-2082

Interview

下中津良
わくわくサロン

代表
みやざき
宮崎 トシ子さん
(下中津良町)



初めて参加する人が気負わずいつでも参加できるように、敷居の低い会にして参加を呼びかけています。

この会には、87歳の最高齢の参加者がいます。毎週金曜日の夜の開催が毎回待ち遠しく、お嫁さんに送迎してもらいながら、夜の外出やおしゃべり、体操を楽しんでいます。

リウマチなどの病気を持っている人、足のしびれや痛みで思うように体が動かない人などの症状が改善したり、体の動きがよくなったりと効果を少しずつ実感しています。今後も地域の人と協力しながら下中津良地区を元気にしていきたいと思っています。

